

取扱説明

SDHC メモリーカード

品番 **RP-SDLB16GJK**
RP-SDLB08GJK
RP-SDLB04GJK



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

パナソニック株式会社

〒571-8504

大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2012

A このカードについて

ご使用になる前に、お使いの機器が、このカードの容量のSDHCメモリーカードに対応する機器であることをご確認ください。

- ※ 8 GB以上のSDHCメモリーカードを、Windows Vista対応パソコンのダイレクトスロットでお使いになれますが、パソコンによりWindows Vistaのバージョンアップが必要な場合があります。
<http://support.microsoft.com/kb/936825/> をご参照ください。
- Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

B 取扱上および保管上のお願い

- このカードは、あらかじめSDHCメモリーカード規格準拠のフォーマットがされています。再フォーマットが必要な場合は、SDHC応用機器や専用のフォーマットソフトで行ってください。他のソフトでフォーマットした場合、SDHC規格非準拠となり、互換性・性能等で問題が生じる場合があります。専用フォーマットソフトについては当社ホームページをご参照ください。
http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html
- 高温になる車の中や直射日光の当たるところなど温度が高くなるところには置かないでください。
- 分解や改造をしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水にぬらしたりしないでください。
- 金属端子部を手や金属で触らないでください。
- 貼られているラベルは、はがさないでください。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。

- 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用しないでください。ホスト機器がカードへの静電気の影響を受け正常に動作しないときは、カードを一度ホスト機器から抜き、再度挿し直してご使用ください。
- 湿度の高いところやほこりが多いところには置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生するところには置かないでください。
- 本製品は、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、BDレコーダー、パソコン、プリンター、電話機等、家庭や一般的なオフィスでのみご使用ください。本製品を家庭や一般的なオフィスの用途以外の用途に使用されたことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。本製品を、特別な品質、信頼性が要求され、その故障や誤動作が直接人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼしたりするおそれのある用途－特定用途（航空・宇宙用、交通機器、燃焼機器、生命維持装置、安全装置等）には、絶対に使用しないでください。

C 大切なデータを保護するために

- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にしておくと、誤消去を防止できます。新たに書き込むときは解除してください。
- データの読み出し中や書き込み中は、カードを抜いたり、カードが入っている機器および周辺機器の電源を切らないでください。乾電池を電源とする機器では乾電池を取り出したりしないでください。
- バックアップがとれる機器をご使用の場合は、大切なデータのバックアップをとっておくことをお勧めします。



メモ書きについて

このカードはペン等により直接書き込みが可能です。



- 必要以上の力を加えるとカード本体に損傷を与える場合があります。また金属端子部を汚さないようにお気をつけください。
- カード裏面に書き込む場合は鉛筆などを使用し、ボールペン等の先の硬い筆記具を使用しないでください。

D 主な仕様

使用可能容量：

SD カードには、著作権保護機能用の領域等が含まれており、お客様がご使用いただける容量は、カードの表示容量より少なくなります。(1 GB は 1,073,741,824 バイトです。)

カードの表示容量	使用可能容量
16 GB	約 14.4 GB
8 GB	約 7.2 GB
4 GB	約 3.6 GB

インターフェース : SD メモリーカードインターフェース
規格準拠

クロック周波数 : 最大 50 MHz

動作周囲温度 : -25℃～85℃

動作電圧 : 2.7 V～3.6 V

外形寸法 (幅×高さ×奥行) : 24.0 mm×32.0 mm×2.1 mm
質量 : 約 2 g

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
なお、仕様については、下記の当社ホームページもご参照ください。

<http://panasonic.jp/sd/index.html>

E 譲渡／廃棄するときのお願い

- SDHC 応用機器の機能による「フォーマット」や「削除」では、多くの機器の場合、SDHC メモリーカード内のデータは完全に削除されません。譲渡の際は、専用のフォーマットソフト（「取扱上および保管上のご願い」に記載）などを使って SDHC メモリーカード内のデータを完全に削除することをお勧めします。
- 廃棄の際は、SDHC メモリーカード本体を物理的に破壊するか、SDHC メモリーカード内のデータを完全に削除して、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄をお願いします。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



警告

乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むおそれがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

お客様の記録されたデータの損失ならびにその他の直接、間接の障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。

お問い合わせ先

パナソニック お客様ご相談センター

電話

フリーダイヤル

365日 受付9時～20時

パナは

365日



0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「190 #」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「※」ボタンを押してから操作してください。)

- 上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

- FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。